

各位

プレアボイド報告推進キャンペーンへのご協力をお願い

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 会長 金田 光正
同 業務検討委員会 担当副会長 林 誠一
同 業務検討委員会 委員長 菅野 浩

謹啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて業務検討委員会では、プレアボイド報告を推進すべく、本年も 11月を『プレアボイド報告推進月間』と致します。

本キャンペーンは神奈川県病院薬剤師会の特別企画となります。そのためお手数とは存じますが、日本病院薬剤師会への報告後、本年11月の報告事例を下記のいずれかの方法で当委員会まで報告していただきますようお願い申し上げます。

- ① 日本病院薬剤師会ホームページの「下書き・保存用雛形ファイル」または「入力支援フォーム」を下記アドレスにメールする。
- ② 「日本病院薬剤師会オンライン報告書」をプリントアウトし、ご施設のある地域の報告先に FAX する。
なお、ご報告頂いたプレアボイド報告で施設名や報告者の記載があるものは、定期的に発行する『プレアボイド報告事例集』に掲載させていただく可能性がございますことを予めご了承ください。
また、「勤務薬剤師一人当たりのプレアボイド報告件数の多い施設」および「優秀報告事例」は、令和5年3月予定の研修会において神奈川県病院薬剤師会会長から表彰を予定しております。

①報告先メールアドレス（受付期間 R4.11.1～12.3）

kenbyou.gyoumu@gmail.com

②報告先 FAX 番号（受付期間 R4.11.1～12.3）

横北、横西	: 045-576-3566	済生会横浜市東部病院	薬剤部	瀧本 淳
横南、川北、川南	: 042-742-3573	東芝林間病院	薬剤課	江島 慎太郎
相模、横三	: 045-862-0673	西横浜国際総合病院	薬剤部	芦塚 拓也
湘東、湘西	: 042-752-1178	総合相模更生病院	薬剤部	稲葉 健二郎
県央、県西	: 044-411-8650	関東労災病院	薬剤部	八木 仁史

※地域包括ケアと共に薬薬連携が推進され、病院薬剤部門と保険薬局間での患者情報の共有が進んでいると思います。トレーシングレポート等の情報共有により、効果的で安全な薬物療法となった事例がありましたら積極的なご報告をお願いいたします。

以上、ご協力よろしくお願い致します。

11月は『プレアボイド報告推進月間』です！

キャンペーン期間中（11/1～12/3）は日本病院薬剤師会への報告と併せて
神奈川県病院薬剤師会への報告もお願いします。

【報告方法】 ①または②の方法で報告をお願いします。

- ①日本病院薬剤師会ホームページにある「下書き・保存用雛形ファイル」「入力支援フォーム」を
下記アドレスにメールして下さい。

Mail : kenbyou.gyoumu@gmail.com

- ②日本病院薬剤師会に報告した「日本病院薬剤師会オンライン報告書」を印刷し、各地区の
担当施設にFAXして下さい。

横北、横西	045-576-3566	(済生会横浜市東部病院 薬剤部)
横南、川北、川南	042-742-3573	(東芝林間病院 薬剤課)
相模、横三	045-862-0673	(西横浜国際総合病院 薬剤部)
湘東、湘西	042-752-1178	(総合相模更生病院 薬剤部)
県央、県西	044-411-8650	(関東労災病院 薬剤部)

詳細は別途送付しております「プレアボイド報告推進キャンペーンへのご協力のお願い」をご参照下さい。

昨年コロナ禍のお忙しい中にも関わらず450件以上のご報告を頂きました。
プレアボイド報告は、薬剤師が患者さんに貢献したことを証明する貴重な情報です。
各施設のプレアボイド事例は勿論ですが、近年は薬薬連携の推進に伴い、病院薬剤部門と
保険薬局間での患者情報の共有も進んでおります。例えばトレーシングレポートなどの
情報共有により、効果的で安全な薬物療法に繋がった事例があれば積極的にご報告下さい。
今年度も多くのご施設からのご報告をお待ちしております。



プレアボイド報告書（薬物治療効果の向上）
様式3（Ver.1.0）

・報告施設名：〇〇病院
必ず施設の正式名称でご入力ください。

・都道府県：神奈川県
・施設住所：〇〇市

プレアボイド報告書（未然回避報告用）

・報告施設名：〇〇病院
必ず施設の正式名称でご入力ください。

・都道府県：神奈川県

プレアボイド報告書（毒物化等回避報告用）

あなたの報告をお待ちしています